

## 1. 評価項目の設定

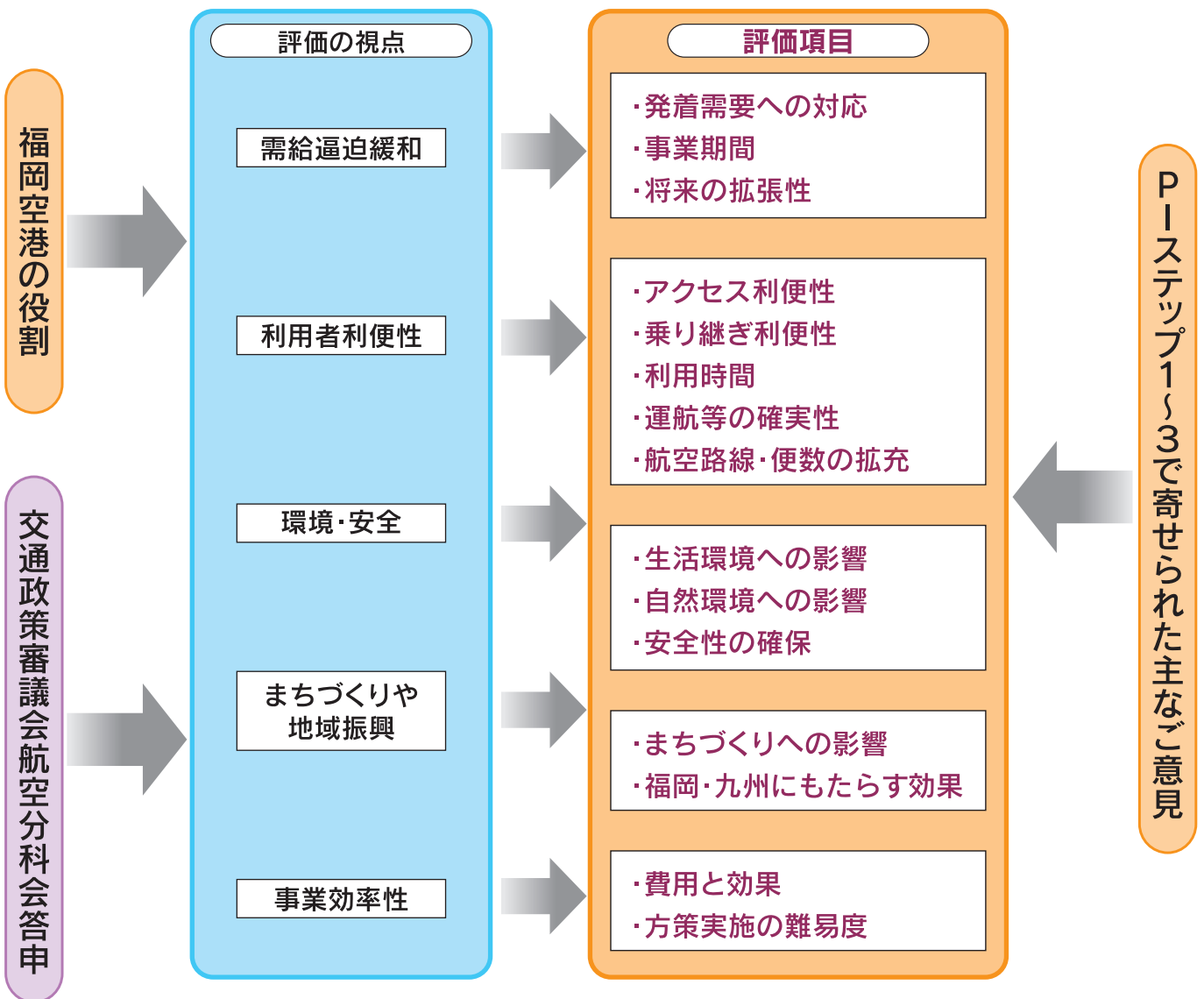
### 2) 評価項目の設定

ここでは、「現空港における滑走路増設」「新空港」の2つの将来対応方策を比較検討するための評価項目を設定します。

これらの方策は事業規模や効果、自然環境・生活環境への影響等の度合いが大きく異なります。この点を踏まえ、将来対応方策を定量的・定性的に比較検討する材料として、評価の視点やPIで寄せられたご意見、空港整備事業の評価項目、他空港の評価事例を参考に、「評価項目」を以下のように設定します。

将来対応方策を比較し、方向性を見出していくためには、将来対応方策が持つ様々な特徴を余すことなく理解することが必要です。したがって、今回評価項目を設定するにあたっては、将来対応方策の特徴がきちんと浮かび上がってくるよう、十分配慮しています。

各々の評価項目の重みは全て同じではなく、評価する人の価値観や立場などによってその捉え方は異なりますが、それぞれが重要な項目です。これらの評価項目を通して将来対応方策を見ていくことによって、方策が及ぼす影響や地域の将来像の実現への寄与など、方策に対するみなさんの理解がより深まるものと考えます。



## 1. 評価項目の設定

### 2) 評価項目の設定

評価項目

評価の視点	評価項目	説明	【参考】主な関係者との関連			
			主な関係者			
			航空利用者	航空会社	地域社会等	設置・管理者(行政)
需給逼迫緩和	発着需要への対応	滑走路処理容量が将来の需要に対応できるか				
	事業期間	方策による効果が発現するまでの期間はどのくらいか				
	将来の拡張性	需給の逼迫等に応じた拡張等に柔軟な対応が可能か				
利用者利便性	アクセス利便性	主要駅やインターチェンジ等からのアクセス時間等はどうか 他の輸送手段と連携した円滑な貨物輸送は可能か				
	乗り継ぎ利便性	同一ターミナルでスムーズな乗り継ぎができるか				
	利用時間	深夜・早朝の時間帯も利用ができるか				
	運航等の確実性	遅延や欠航等が少なく、安定的な運航は可能か				
	航空路線・便数の拡充	航空路線や便数(国内線・国際線・貨物便)の拡充が期待できるか 低廉な運賃等、多様な航空サービスの提供が期待できるか				
環境・安全	生活環境への影響	空港周辺地区への航空機騒音の影響はどうか 居住環境や地域コミュニティ等への影響はどうか				
	自然環境への影響	自然環境等にどのような影響を及ぼすと考えられるか				
	安全性の確保	飛行ルートは変わるのか				
まちづくりや地域振興	まちづくりへの影響	空港周辺地域における土地利用や都市交通などにどのような影響を及ぼすのか				
	福岡・九州にもたらす効果	地域全体の交流の拡大を促進し、市民生活や地域経済、文化等の向上・振興に貢献できるか 自家用ジェット機など、幅広い航空利用にも対応できるか				
事業効率性	費用と効果	方策の実施や空港の運営等に必要コストに対して、十分な効果が期待されるか				
	方策実施の難易度	事業の実施・完了に至るまでに困難な要素は予想されるか 施工時における困難な要素は予想されるか				

■ 特に関連が深い項目  
■ 関連が深い項目  
■ 上記以外

## 1. 評価項目の設定

### 2) 評価項目の設定

【参考】PIステップ1～3で寄せられた主なご意見と評価項目との関係

	寄せられた主なご意見	評価項目
需給逼迫緩和に関する意見	福岡空港は既に限界であり、滑走路増設または新空港により能力向上が必要	発着需要への対応
	貨物については既に需要が容量をオーバーしている	
	福岡空港の混雑緩和のために、国際線や不定期便などを近隣空港へ移転すべき	
	佐賀空港や北九州空港の利便性を高めることで、福岡空港の需要を分散すべき	事業期間
	人口の減少などにより、将来の航空需要は伸びない	
	福岡空港の混雑緩和は早急を実現すべき	
	滑走路増設や新空港は効果発現までに時間がかかる	
将来の需要に柔軟に対応できる方策が望まれる	将来の拡張性	
利用者利便性に関する意見	現空港のアクセス利便性の高さを維持すべき	アクセス利便性
	新空港はアクセス利便性の低下が懸念	乗り継ぎ利便性
	ターミナルビルが分離されており、国内線/国際線や幹線/ローカル線の乗り継ぎが不便	
	貨物輸送の観点などから24時間化が必要	利用時間
	現在でも混雑による遅延が多い	運航等の確実性
	新空港では横風による欠航が心配	
	成長するアジアの活力を取り込むためにも、国際線の充実が必要	航空路線・便数の拡充
	国内主要地域とを結ぶ航空ネットワークの強化が必要	
	地域経済のためにも、貨物輸送の利便性向上は重要	
	新規参入や小型・多頻度化に対応できることが重要	生活環境への影響
環境・安全に関する意見	生活環境への影響	
新空港は航空機騒音の影響が大きく、滑走路増設では被害が拡大する	自然環境への影響	
振興に関する意見	過密な離着陸は安全面で不安がある	安全性の確保
まちづくりや地域に関する意見	福岡のまちづくりの観点からも空港問題を考える必要がある	まちづくりへの影響
	現空港による市街地の高さ制限を緩和すべき	
	福岡・九州の将来像の実現のために空港はどうあるべきかを考える必要がある	福岡・九州にもたらす効果
	福岡空港はハブ空港としての役割を担うべき	
これ以上福岡に一極集中すべきではない	事業効率性に関する意見	
財政上の点からも、既存施設の有効活用が必要		費用と効果
現空港における多額の借地料や環境対策費は問題		方策実施の難易度
現空港の拡張用地を確保することは困難		
国・地方の財政状況は悪化しており、新空港建設への多額の負担は問題		

将来対応方策の比較評価